

新製品 新技術紹介

『ベンジルアルコール非含有 水系塗膜剥離剤「リペアソルブS-2」』 石原 賢

三協化学株式会社 代表取締役 専務
〒461-0011
愛知県名古屋市中区白壁4-68
TEL:052-931-3111
URL: <https://www.sankyo-chem.com>



【はじめに】

令和4年度名古屋市工業技術グランプリにおきまして、名誉ある「名古屋市長賞」を受賞する事ができ、関係者の皆様には心より御礼申し上げます。

今回の受賞は、公共事業を中心に塗装塗替え用として、人体への影響や地球環境にも優しい塗膜剥離剤を認知いただくうえでも大変ありがたく感じております。

【会社概要】

創業から65年以上、塗料及び希釈剤の製造・販売で創業し、その後、工業用洗浄剤・塗膜剥離剤へ展開し、ものを溶かす技術を追求してきました。

近年は、環境対応型に注力した製品開発をし、作業環境・作業員への負担軽減に役立つ製品開発を日々続けております。

【開発の背景】

橋梁などの鋼構造物は、定期的な

塗装塗替えが不可欠で、塗替え時には旧塗膜を安全に除去する必要があります。

従来の塗膜除去方法はブラスト処理が一般的でしたが、有害物質が粉じんとなって飛散する事が原因の鉛中毒事故が発生した為、塗膜剥離の際には必ず湿潤化して行う通達が厚生労働省より発出されました。

当社は業界に先駆け、より作業員への健康負荷が少ないよう、ベンジルアルコールを含まない剥離剤「リペアソルブS-2」を開発しました。

【技術の概要】

これまでに当社が培ってきた、ものを溶かす技術、環境対応で培った人体への影響が少ない配合技術により、何百種類という配合例を検証し、

現場試験を繰り返して開発をしました。

旧塗膜に剥離剤を直接塗布し、塗膜を軟化させてからシート状に除去するため、粉じんの発生のリスクがありません。有害物質を含む産業廃棄物量も最小限に抑える事でコスト削減につながるというメリットもあります。

本製品はGHSマークの健康被害(中枢神経系)のアラートマークが従来の製品に比べて少ないため、より人体への安全性が少ないことがリスクアセスメントでも表されています。

【今後の展開】

現在、全国の道路橋は約73万橋あり、適切に維持管理していくためには、塗替え工事が必須となります。

また、リスクアセスメント制度の拡充など、一層人体への影響や地球環境への負荷軽減が重要視されます。

安全かつ環境に優しい「リペアソルブS-2」で安全な塗替え工事に貢献していきたいと思っております。

ベンジルアルコール由来の毒性を含まない

特にベンジルアルコールによる「中枢神経系」への影響懸念が緩和され、作業員の負担が大幅に軽減されます。



国土交通省
新技術情報提供システム(NETIS)
登録No.CB-170013-VE

特許
出願済



- 特長 1 強力な剥離力
- 特長 2 極めて低臭
- 特長 3 非危険物
- 特長 4 吹付け可能な高粘度タイプ

